

事務事業名		自立支援協議会運営事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	障がい福祉係	担当課長名	青村裕子	
	施策	2 障がい者の社会参加と自立の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 相談体制の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4130	一般	3	1	2	地域自立支援協議会運営事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	障害者総合支援法、障害者総合 支援法施行令細則、佐野市自立 支援協議会設置要綱		実施方法		直営	
								事業分類		審議会・協議会等運営事業	
								リーディングプロジェクト		該当なし	
							市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)													
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)										
相談支援事業をはじめとする障がい福祉の連携及び支援体制について協議するために設置し、次の事項を所掌する。 ・地域の関係機関等のネットワーク構築に関すること ・困難事例への対応のあり方に関すること ・地域の社会資源の活用に関すること ・中立性又は公平性を確保するため、市が委託した相談支援事業者の運営評価に関すること ・佐野市障がい者福祉計画の推進を図るための評価に関すること等 ・障がいのある人も障がいのない人も共に安心して生活できる地域づくりについて協議する。			事業概要と同様 協議会 平成26年6月24日、平成27年3月20日 2回開催、出席者33人 幹事会 平成26年6月24日、11月7日、平成27年3月19日 3回開催、出席者35人			活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
			協議会の開催回数			回	2	2	2	2	2	2	
			幹事会の開催回数			回	3	3	3	3	3	3	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)													
・協議会委員 ・幹事会委員 ・障がい者			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
			協議会委員数		人	25	25	25	25	25			
			幹事会委員数			15	15	15	15	15			
			身体・知的・精神障害者数			5,934	6,161	5,970	6,080	6,190			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)													
地域資源の連携により安心して生活できる。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
			協議会および幹事会委員の出席率		%	74	72	75	75	75			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)													
安心して生活できる。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
			サービス利用計画書等作成済数		人	486	882	880	900	920			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	115	95	115	115	115	115	115	115	115	
	事業費計(A)	千円	115	95	115	115	115	115	115	115	115	
	事業費の内訳	千円	報償金	115	95	115	115	115	115	115	115	115
人	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	1		
人	のべ業務時間	時間	120	120	120	120	120	120	120	120		
費	人件費計(B)	千円	467	473	473	473	473	473	473	473		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	582	568	588	588	588	588	588	588		

事務事業名	自立支援協議会運営事業	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課	担当係	障がい福祉係
-------	-------------	-----	--------	-----	--------	-----	--------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成18年4月から障害者自立支援法が施行され、同法に基づいた相談支援事業を実施する中で、地域自立支援協議会の設置が示され、本市は平成20年2月に設置した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成18年4月から障害者自立支援法が施行され、障害者自立支援法に基づいた障害福祉に関する事業が展開されるようになった。また、平成22年12月10日の法改正では、協議会の設置の促進や運営の活性化のため、法律上に根拠が設けられた(平成24年4月1日施行)。なお、予算名称変更は平成25年度からであるが、平成24年度に名称を地域自立支援協議会から自立支援協議会に変更した。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特にない。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取り組み

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取り組み
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	障がいのある人も障がいのない人も、地域で安心して生活することができるよう連携及び支援体制について協議する場であり、意図は結果に結び付く。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	国の示す地域生活支援事業の中で、自立支援協議会は市町村が設置することになっている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	障がいのある人も障がいのない人も共に安心して生活できる社会づくりについて協議するものであり、対象と意図とは妥当。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	個別会議を持って専門的な協議を開始したが、今後は関係機関も含めて地域資源の活性化も検討して行く。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
	類似事務事業はない *類似事務事業があれば、名称を記入	理由・改善案	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	委員の謝礼程度の事業費に限られ、削減する余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	受益者負担の余地がない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	国の示す地域生活支援事業の中で、自立支援協議会は市町村が設置することになっているため、休止・廃止はできない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) *評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<p>廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			